

宝塚市内におけるカメムシ 2種の 採集および目撃記録

新 家 勝

エビイロカメムシ *Gonopsis affinis* Uhler の県下における分布については、本誌第 9 卷第 1 号に紹介されているが、宝塚市内のものはない。また、ウシカメムシ *Alcimocoris japonensis* Scott は北隆館発行原色昆虫大図館Ⅲによれば稀なものとのことである。そこで、これら 2 種のカメムシについて宝塚市内における採集および目撃記録を報告させていただく。

1. エビイロカメムシ

- (1) Ⅹ. 12, 1979 宝塚市小浜 1 丁目、武庫川堤防、採集、標本は筆者保管。
(2) Ⅶ. 22, 1983 宝塚市検見山、目撃。
(3) Ⅷ. 7, 1983 宝塚市小浜 1 丁目、武庫川堤防、脱皮直後の終令幼虫目撃。
以上いずれもススキの葉上にいるのを採集および目撃した。

2. ウシカメムシ

- Ⅹ. 3, 1983 宝塚市切畑、ヒノキの樹幹で採集、標本は筆者保管。

宝塚市壳布でエゾナガヒゲカミキ リを採集

小田中 健

筆者は宝塚市壳布が丘の自宅 2 階の窓にてライトトラップによる夜間採集を試みていたところ、北摂及び阪神間で記録を聞かない本種を得ているので報告する。

エゾナガヒゲカミキリ *Jezohammus nubilus* Matsushita

♂ 26-Ⅷ-1983 筆者採集保管

尚当地一帯山系ではケブカマルクビカマキリ、*Atimia okayamensis* Hayashi を多産することを併せて報告しておく。